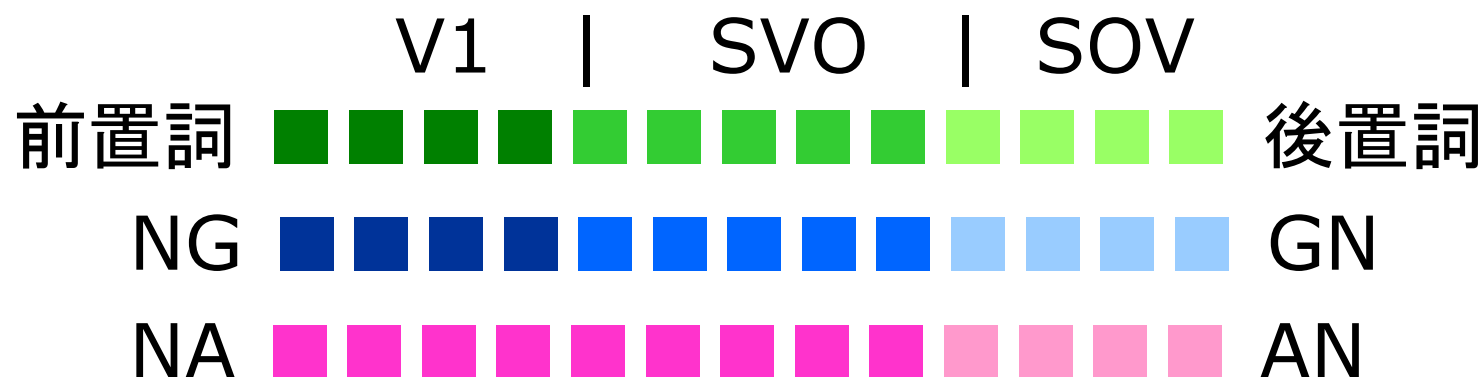


語順類型間の勢力範囲



V1: 動詞前置言語

G: 属格句、N: 名詞、A: 形容詞

- この勢力分布図からずれる事例については隣接する異なる種類の言語との接触による影響で起こっている可能性がある。

Coping Strategies

- a. 緊急方策: 急ぐべきものをまず処理し、後でもいいものは後回しにする。
- b. 余裕方策: 準備作業をまず行い、確認した後、必要であれば、やむを得ず決定的な手段を講ずるが、可能であれば、避ける。



緊急方策と余裕方策のどちらを基本方策とするかは、文化によって異なる

Contrary Style Principle(CSP)

- 基本認知スタイルに反する認知スタイルを体現した言語構造はその言語において有標な構造である。
- 日本語にも倒置文のようにVS,OVSの語順が可能。
- 例:「落ちた、荷物が」
「荷物を落とした、あいつが」
- いずれもとっさに発された発言。基本的に熟慮度が高い日本語においてあせり度が高い状況で発せられている。
- いわゆる主節現象はあせり度が高い状況で発せられるとみなすことが出来る。